

評価項目の区分	No.	評価項目	
I 一般管理事項	1. CO2削減推進体制の整備	1.1 CO2削減推進会議等の設置及び開催	
		1.2 PDCA管理サイクルの実施体制の整備	
		1.3 環境認証の取得	
	2. 図面、管理標準等の整備	2.1 図面・改修履歴等の整備	
		2.2 設備台帳等の整備	
		2.3 管理標準等の整備	
	3. 主要設備等に関する計測・計量及び記録	3.1 ビルエネルギーマネジメントシステム(BEMS)等の導入	
		3.2 電力負荷状況・発電状況等の把握に必要な計測・計量設備の導入	
		3.3 エネルギー消費先別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	
		3.4 系統別の使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	
		3.5 エネルギー供給設備の分析に必要な計測・計量設備の導入	
		3.6 代表階又は代表エリアの使用量把握に必要な計測・計量設備の導入	
		3.7 空調の使用量に応じた課金体系の導入	
	4. エネルギー消費量・CO2排出量の管理	4.1 エネルギー消費特性の把握、エネルギー消費原単位の算出及び管理	
		4.2 CO2排出量の管理	
		4.3 CO2削減目標の設定、CO2削減対策計画の立案及び実績の集約・評価の実施	
		4.4 CO2削減対策の啓発活動の実施	
		4.5 エネルギー供給設備の運転解析の実施	
		4.6 改善策の立案・実施及び効果検証の実施	
		4.7 コミッショニング(性能検証)の実施	
4.8 利用者等への環境・エネルギー情報提供システムの導入			
4.9 ZEB(ゼロ・エネルギー・ビル)化へのロードマップの策定と実行			
5. 保守・点検の管理	5.1 保守・点検計画の策定及び実施		
II 建物及び設備性能に関する事項	1. 自然エネルギーの利用	1.1 自然採光を利用したシステムの導入	
		1.2 自然通風を利用したシステムの導入	
		1.3 太陽光発電システムの導入	
		1.4 再生可能エネルギー・未利用エネルギーシステムの導入	
		1.5 年間を通して安定した地中温度を利用したシステムの導入	
	2. 建物外皮の省エネルギー性能	2.1 高性能な建物外皮の導入	
		2.2 風除室、回転扉等による隙間風対策の導入	
		2.3 屋上緑化の導入	
		2.4 ブラインドの日射制御及びスケジュール制御の導入	
		2.5 壁面緑化の導入	
	3. 設備・制御系の省エネルギー性能	a. 熱源・熱搬送設備	3a.1 高効率熱源機器の導入
			3a.2 高効率冷却塔の導入
			3a.3 高効率空調用ポンプの導入
			3a.5 大温度差送水システムの導入
			3a.6 水搬送経路の密閉化
			3a.7 蒸気弁・フランジ部の断熱
			3a.8 熱源の台数制御の導入
			3a.9 冷却塔ファン等の台数制御又は発停制御の導入
			3a.10 空調2次ポンプ変流量制御の導入
			3a.11 空調2次ポンプの適正容量分割又は小容量ポンプの導入
			3a.12 熱源機器出口設定温度の遠方制御の導入
			3a.13 空調1次ポンプ変流量制御の導入
			3a.14 冷却水ポンプ変流量制御の導入
			3a.15 空調2次ポンプの末端差圧制御の導入
			3a.16 熱交換器の断熱
			3a.17 蓄熱システムの導入
3a.18 高効率コージェネレーションの導入			
3a.19 冷却塔ファンインバータ制御の導入			
3a.20 フリークーリングシステムの導入			
3a.22 配管摩擦低減剤(DR剤)の導入			
3a.23 中温冷水利用システムの導入			
3a.24 統合熱源制御システムの導入			
3a.25 空調2次ポンプの送水圧力設定制御の導入			
3a.26 エネルギーの面的利用の導入			

評価項目の区分		No.	評価項目		
II	3 ・設備・制御系の省エネルギー性能 建物及び設備性能に関する事項	b. 空調・換気設備			
		3b.1	高効率空調機の導入		
		3b.2	高効率パッケージ形空調機の導入		
		3b.3	高効率ファンの導入		
		3b.4	ウォーミングアップ時の外気遮断制御の導入		
		3b.5	エレベーター機械室の温度制御の導入		
		3b.6	電気室の温度制御の導入		
		3b.7	電算室の冷気と暖気が混合しない設備の導入		
		3b.8	空調機の変风量システムの導入		
		3b.9	大空間の居住域空調又は局所空調システムの導入		
		3b.10	空調機の気化式加湿器の導入		
		3b.11	空調温度制御の不感帯の設定		
		3b.12	外気冷房システムの導入		
		3b.13	CO2濃度による外気量制御の導入		
		3b.14	ファンコイルユニットの比例制御の導入		
		3b.15	空調のセキュリティー連動制御の導入		
		3b.16	空調の最適起動制御の導入		
		3b.17	非使用室の空調発停制御の導入		
		3b.18	駐車場ファンのCO又はCO2濃度制御の導入		
		3b.19	熱源機械室ファンの燃焼機器等連動停止制御の導入		
		3b.20	全熱交換器の導入		
		3b.21	大温度差送風空調システムの導入		
		3b.22	床吹出空調システムの導入		
		3b.23	放射冷暖房空調システムの導入		
		3b.24	冷却除湿再熱方式以外の除湿システムの導入		
		3b.25	潜熱・顕熱分離方式省エネ空調システムの導入		
		3b.26	デシカント空調システムの導入		
		3b.27	ハイブリッド空調システムの導入		
		3b.28	置換換気システムの導入		
		3b.29	電算室の局所冷房設備の導入		
		3b.30	高効率厨房換気システムの導入		
		3b.31	空調機の間欠運転制御の導入		
		3b.32	厨房外調機・ファンの风量モード切替制御の導入		
		3b.33	厨房外調機の換気モード切替制御の導入		
		3b.34	人感センサーによる換気制御の導入		
		3b.35	ファンの手動調整用インバータの導入		
		3b.36	気流感創出ファン・サーキュレーションファンの導入		
		c. 照明・電気設備		3c.1	高効率照明器具の導入
				3c.2	高輝度型誘導灯・蓄光型誘導灯の導入
				3c.3	照明の初期照度補正制御の導入
				3c.4	照明のゾーニング制御の導入
				3c.5	高効率変圧器の導入
				3c.6	力率改善制御システムの導入
				3c.7	高効率UPSの導入
		3c.8	照明の昼光利用照明制御の導入		
		3c.9	照明の人感センサーによる在室検知制御の導入		
		3c.10	照明のタイムスケジュール制御の導入		
		3c.11	照明のセキュリティー連動制御の導入		
		3c.12	デマンド制御システムの導入		
		3c.13	タスク&アンビエント照明システムの導入		
		3c.14	高効率給電設備の導入		
		3c.15	照明の明るさ感知による自動点滅制御の導入		
		3c.16	照明の局所制御の導入		
		3c.17	誘導灯の消灯制御の導入		
		3c.18	事務室のセンサーによる照明制御単位の細分化		
d. 給排水・給湯設備		3d.1	高効率給水ポンプの導入		
		3d.2	大便器の節水器具の導入		
		3d.3	省エネ型便座又は洗浄便座のスケジュール制御の導入		
		3d.4	洗面器の自動水栓の導入		
		3d.5	便所への擬音装置の導入		
		3d.6	便所洗面・湯沸室への局所給湯システムの導入		
		3d.7	排水再利用システム等の導入		
		3d.8	高効率給湯ヒートポンプユニットの導入		
		3d.9	自然冷媒ヒートポンプ給湯器の導入		
		3d.10	潜熱回収給湯器の導入		
		3d.11	水道本管圧力利用システムの導入		

評価項目の区分		No.	評価項目	
II 建物及び設備性能に関する事項	3 設備・制御系の省エネルギー性能	e. 昇降機設備	3e.1 エレベーターの可変電圧可変周波数制御方式の導入	
			3e.2 エレベーターの群管理制御の導入	
			3e.3 エレベーターかご内の照明、ファン等の不使用時停止制御の導入	
			3e.4 エレベーターの電力回生制御の導入	
			3e.5 エスカレーターの自動運転方式又は微速運転方式の導入	
		f. その他	3f.1 グリーン購入法適合商品のオフィス機器の導入	
			3f.2 省エネ型自動販売機又は自動販売機のスケジュール制御の導入	
			3f.3 高効率冷凍・冷蔵設備の導入	
			3f.4 高効率エアコンプレッサーの導入	
			3f.5 高効率ブロワ・その他設備に係る高効率ポンプの導入	
			3f.6 高効率クリーンルームの導入	
			3f.7 高効率厨房機器の導入	
			3f.8 ブロワ・その他設備に係るポンプのインバータ制御の導入	
			3f.9 ドラフトチャンバーの換気量可変制御システムの導入	
	III 事業所及び設備の運用に関する事項	1 運用管理	a. 熱源・熱搬送設備	1a.1 燃焼機器の空気比の管理
				1a.2 蒸気ボイラーの設定圧力の適正化
				1a.3 冷凍機の冷却水温度設定値の調整
				1a.4 熱のエネルギー効率の実績
				1a.5 部分負荷時の熱源運転の適正化
			1a.6 部分負荷時の空調用ポンプ運転の適正化	
			1a.7 蒸気ボイラーの給水水質・ブロー量の管理	
			1a.8 熱源機器の冷温水出口温度設定値の調整	
			1a.9 蓄熱槽の管理	
			1a.10 コージェネレーションの運転の適正化	
			1a.12 ミキシングロス防止のためのバルブ開度の確認	
			1a.13 インバータ制御系統のバルブの開度調整	
			1a.14 熱源不要期間の熱源機器等停止	
			1a.15 空調開始時の熱源起動時間の適正化	
			1a.16 空調停止時の熱源運転時間の短縮	
			b. 空調・換気設備	1b.1 室使用開始時の空調起動時間の適正化
			1b.2 CO2濃度・外気温湿度による外気取入量の調整	
			1b.3 居室の室内温度の適正化	
			1b.4 ファンの間欠運転の実施	
			1b.5 電算室の空調機運転の適正化	
			1b.6 空調運転時間の短縮	
			1b.7 冬季におけるペリメータ設定温度の適正化	
			1b.8 クールビズ・ウォームビズによる空調設定温度の緩和	
			1b.9 居室以外の室内温度の緩和	
			1b.10 冷却除湿再熱の停止	
			1b.11 建物全体の給排気バランスの管理	
			1b.12 エレベーター機械室・電気室の室内設定温度の適正化	
			1b.13 エレベーター機械室・電気室のファンの夏季停止	
			1b.14 エレベーター機械室・電気室の空調機の給気・還気設定温度の適正化	
			1b.15 冬季冷房になる室の設定温度の適正化	
			1b.16 ファンのプリーダウンの実施	
			1b.17 地下駐車場のスロープ等からの自然給気	
			1b.18 パッケージ形空調機の省エネチューニングの実施	
		c. 照明・電気設備	1c.1 居室以外の照度条件の緩和	
			1c.2 清掃等の日常メンテナンス作業時の照明点灯時間・照度条件の適正化	
			1c.3 不要期間・不要時間帯の変圧器の遮断	
			1c.4 事務室の室内照度の適正化	
			1c.5 事務室の照度条件の緩和	
			1c.6 時間外等の照明点灯エリアの集約化	
			1c.7 人感センサーのタイマー設定時間の適正化	
		d. 給排水・給湯設備	1d.1 給水圧力の管理	
			1d.2 貯湯温度設定の緩和	
			1d.3 揚水ポンプのバルブの開度調整	
			1d.4 洗浄便座暖房の夏季停止	
			1d.5 給水・給湯バルブの調整	
		1d.6 給湯温度設定の緩和		
		1d.7 貯湯式電気温水器の夜間・休日の電源停止		
		1d.8 便所洗面給湯の給湯中止又は給湯期間の短縮		
		1d.9 給湯不要時間帯の給湯循環ポンプの停止		

評価項目の区分		No.	評価項目
Ⅲ 事業所及び設備の運用に関する事項	1 ・運用管理	e. 昇降機設備	
		1e.1	夜間・休日等のエレベーターの運転台数の削減
		1e.2	エレベーターかご内の空調設定温度の緩和
		f. その他	
		1f.1	外部に面する出入口の開閉の管理
		1f.2	非稼働エリアのエア供給弁の閉止
		1f.3	非使用時間帯のエアコンプレッサーの停止
	1f.4	エアコンプレッサーの設定圧力の適正化	
	1f.5	エアコンプレッサー吸入空気温度の管理	
	1f.6	冷凍・冷蔵設備冷却器の除霜(デフロスト)の実施	
	1f.7	情報通信施設のPUEの実績	
	2 ・保守管理	a. 熱源・熱搬送設備	
		2a.1	熱源機器の点検・清掃
		2a.2	冷却水の適正な水質管理及び冷却塔の充填材の清掃
		2a.3	熱源用制御機器の点検及び制御バルブ等の作動チェック
		2a.4	熱交換器の清掃
		2a.5	蒸気配管・バルブ・スチームトラップからの漏れ点検
		2a.6	熱源機器のメーカーによる遠隔監視
		b. 空調・換気設備	
		2b.1	空調機・ファンコイルユニット等のフィルターの清浄
		2b.2	センサー類の精度チェック及び制御ダンパ等の作動チェック
		2b.3	空調機・ファンコイルユニット等のコイルフィンの清浄
		2b.4	パッケージ屋外機のフィンコイル洗浄
		2b.5	省エネファンベルトへの交換
		2b.6	パッケージ形空調機のメーカーによる遠隔監視
		c. 照明・電気設備	
		2c.1	照明用制御設備の作動チェック
2c.2		照明器具の清掃及び定期的なランプ交換	
2c.3		ランプ交換時の初期照度補正リセットの実施	
f. その他			
2f.1	冷凍・冷蔵庫の保温管理		
2f.2	エア配管・バルブからの漏れ点検及びエアコンプレッサー吸込みフィルターの清掃		